

競技スポーツの振興

口蹄疫対策

鳥羽・伊良湖航路の存続

ナースプラクティショナー制度の導入

館 直人 議員
(新政みえ／三重郡選出)

岩田 隆嘉 議員
(自民みらい／伊賀市選出)

中村 勝 議員
(新政みえ／鳥羽市選出)

野田 勇喜雄 議員
(自民みらい／尾鷲市・北牟婁郡選出)

問

スポーツは心身両面の健全な発達に必要であり、特に競技スポーツは、健全で活力ある社会の形成に不可欠なものです。

今後、本県では国民体育大会など大規模なスポーツ大会が予定されており、自發的な誘致などを積極的に行うため、次期のスポーツ振興計画や教育振興ビジョンに具体的な課題、行動計画を記載するべきです。

答

競技スポーツの充実などを柱とするスポーツ振興計画は、現在、取り組み状況などを検証しており、今後、開催が予想される国も視野に入れ検討していきます。



平成21年国民体育大会選手団

問

本県は、ほとんど全ての子牛を県外の産地に頼つており、宮崎県での①口蹄疫の発生以降、主な産地である九州地域以外からの購入を余儀なくされています。

子牛の導入产地が変われば、肥育農家はその産地の特性にあつた肥育技術を確立しなければならず、肉の出来により経営も大きく左右されますが、県としてどのような支援を行うのか伺います。

答

畜産農家の経営安定化のため、相談窓口を開設し、融資制度資金や、肉質結果などの子牛の血統に関する情報などを検証していきます。



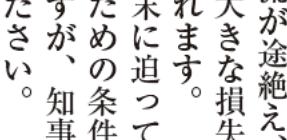
問

東三河と伊勢志摩を結ぶ鳥羽伊良湖航路は、観光・水産物輸送・地域間交流に欠かせない重要な航路です。この航路が廃止されると、両地域は分断され、人々の交流が途絶え、本県にとつて極めて大きな損失になることが懸念されます。

航路の廃止が9月末に迫つており、早急に存続のための条件整備が必要と考えますが、知事の見解をお聞かせください。

答

本県にとつて重要な航路であると認識しております。県としても、国に参画を要請して愛知県、鳥羽市、田原市に働きかけるとともに、国に協議会を設置し、事業継承に向けた条件整備などを協議しています。



問

医師不足に対応するため、国の検討会では、特定の医行為を医師の指示を受け実施できる特定看護師の試行を提案しています。また、米国では、診療ができる医療スタッフとして、ナースプラクティショナーが過疎地域での医療に貢献しています。

答

検討会の報告書では、医師の指示なしに薬剤の投与などができるナースプラクティショナーは、特定看護師とは異なる性格を有し、導入の必要性を含め、慎重な検討が必要としています。



整備については、専門看護師の発展型として特定の専門看護師を創設するなどの議論を見守りながら検討したいと考えます。

○社会基盤の整備と維持管理 ほか
○他の質問事項 その他
○鳥獣害対策 ほか
○答志島架橋 ほか
○他の質問事項 その他
○高校教育の取り組み ほか